



海事デジタルエンジニアリング講座 第5回シンポジウム MODE2026 — MODEの成果と海事業界への導入 —

The 5th MODE (Maritime and Ocean Digital Engineering) Symposium

2026年 9月30日 **水** 13:00～18:00(開場 12:30)
東京大学 本郷キャンパス 伊藤謝恩ホール

参加費
無料

※事前の参加登録が必要です。

PROGRAM

司会 中内 大介 BEMAC株式会社

開会挨拶 (13:00) 村山 英晶 東京大学 大学院工学系研究科システム創成学専攻

基調講演 (13:05) 河野 順 国土交通省 海事局次長

MODE今後の方向性 (13:20)

安藤 英幸 株式会社MTI

船舶の脱炭素化に向けた課題とシミュレーション基盤の活用 (13:35)

渡邊 健太郎 ジャパン マリンユナイテッド株式会社 / 三上 航平 東京大学

自動運航船導入に向けたシミュレーション基盤の活用について (13:50)

原 裕一 古野電気株式会社 / 角田 領 株式会社MTI

機電系バーチャルコミッショニングの一例と今後のシミュレーション基盤構築 (14:05)

羽生 一成 BEMAC株式会社 / 小代 凌平 寺崎電気産業株式会社 / 藤井 雄規 常石造船株式会社

生産シミュレーション基盤のガスタンク製造ラインへの実装 (14:20)

安部 昭則 東京大学 / 川口 貴生 新来島サノヤス造船

海事デジタルエンジニアリング教育について (14:35)

村山 英晶 東京大学

MODE Lab デモンストレーション (14:50)

- ・ 開発中のシミュレーション基盤のデモンストレーション (MODE Lab研究員)
- ・ エンジニアリングソフトウェア企業による展示
(株式会社IDAJ / シーメンス株式会社 / ダッソー・システムズ株式会社 / ニュートンワークス株式会社 / MathWorks Japan)

パネルディスカッション 東大MODEの成果と海事業界への導入 (16:20)

司会 安藤 英幸 株式会社MTI

パネリスト 村山 英晶	東京大学	中村 幹	国土交通省
田中 大士	三菱造船株式会社	木村 校優	常石造船昭島研究所株式会社
横澤 賢司	ダイハツインフィニアース株式会社	安田 俊平	古野電気株式会社

総括 (17:45) 有馬 俊朗 一般財団法人日本海事協会

閉会挨拶 (17:55) 青山 和浩 東京大学 大学院工学系研究科システム創成学専攻

懇親会 (18:00～20:00)

海事業界が直面する課題の解決に向けて、モデルベース開発(MBD) および モデルベース・システムズエンジニアリング(MBSE) への期待が高まっています。これらを活用することで、複雑な船舶設計の迅速な最適化に加え、荷主や運航者をはじめとする幅広いステークホルダーが参画する協調的な開発プロセス「海事デジタルエンジニアリング」の実現が期待されます。

本講座は2022年10月に設置され、海事分野のためのMBDとMBSEの研究教育拠点として、次世代のサステナブルな海上物流を構築するシミュレーション共通基盤の開発に取り組んできました。第5回シンポジウムでは、「MODEの成果と海事業界への導入」をテーマに、これまでの研究成果および今後の展望について議論します。

お申し込みはこちらから

<https://forms.gle/dsXQVuAjBwBrqwox9>



主催 東京大学大学院新領域創成科学研究科

共催 今治造船株式会社、株式会社MTI、JRCS株式会社、ジャパン マリンユナイテッド株式会社、株式会社商船三井、株式会社新来島サノヤス造船、ダイハツインフィニアース株式会社、常石造船株式会社、寺崎電気産業株式会社、東京計器株式会社、ナブテスコ株式会社、一般財団法人日本海事協会、日本無線株式会社、BEMAC株式会社、古野電気株式会社、三菱造船株式会社、株式会社日本海洋科学、常石造船昭島研究所株式会社

協賛 株式会社海事プレス社 株式会社日本海事新聞

お問合せ 海事デジタルエンジニアリング講座(MODE)事務局 Email: mode@edu.k.u-tokyo.ac.jp

※ 関係者以外の方は、参加のご登録をお断りする場合があります。

